

主催：一般財団法人 省エネルギーセンター 後援：経済産業省（予定）

## 「2021年度 省エネ大賞」の募集を開始いたします！

募集期間：4月6日（火）～ 6月24日（木）



省エネ大賞は、企業等における優れた省エネの取り組みや先進的で高効率な製品やビジネスモデル等を表彰することにより、わが国全体の省エネ意識の高揚や先進的な製品やビジネスモデル等の普及を促し、省エネ型社会の構築を目指すことを目的としております。

11回目となる2021年度省エネ大賞の募集は4月6日より開始いたしますが、本年度より新たに、省エネ事例部門におきましては

「ZEB・ZEH分野」を追加し 全9分野に

また、製品・ビジネスモデル部門では

「ZEB・ZEH分野」と「省エネコミュニケーション分野」を追加し 全8分野

といたします。

受賞の発表は本年12月下旬に、また表彰式は東京ビックサイトにおいて開催する「ENEX2022-第46回地球環境とエネルギーの調和展」の初日（1月26日）に実施する予定としております。

### 応募部門

#### 1) 省エネ事例部門（全9分野）

【分野：CGO・企業等、産業、業務、ZEB・ZEH、輸送、支援・サービス、共同実施、節電、小集団活動】

企業や組織全体あるいは事業場や事務所等における省エネ取り組みや、現場における小集団活動あるいは他者との連携等による省エネ活動により成果をあげた案件等を対象とします。具体的な省エネ活動としては、大規模な設備投資を伴う取り組みだけではなく、既設設備の改善や改造、エネルギー管理や運用の強化、改善等を含み、またピーク電力の制御や負荷平準化など節電の取り組みも含まれます。

新設のZEB・ZEH分野は、ビルオーナー（建築事業者等との共同取り組みも含む）によるビルのZEB化\*、ハウスメーカー等が住宅のZEH化\*\*を達成した活動で、今後普及が期待される事例が対象です。

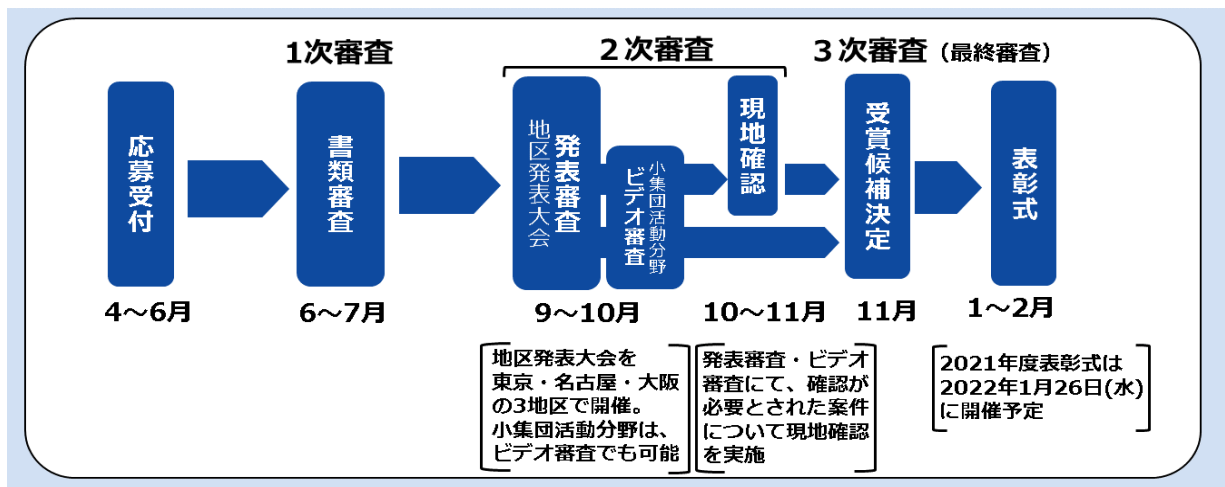
#### 2) 製品・ビジネスモデル部門（全8分野）

【分野：業務、家庭、輸送、建築、ZEB・ZEH、節電、ビジネスモデル、省エネコミュニケーション】

原則、本年11月1日までに国内で購入可能な優れた省エネルギー性を有する製品（業務用・家庭用製品のほか、運輸分野の製品や住宅・ビル等建築分野の製品、及び各製品の要素製品や部材を含みます）、または省エネルギー波及効果の高いビジネスモデルを対象とします。なお、省エネルギー性及び省エネルギー波及効果には節電効果も含まれます。

新設のZEB・ZEH分野は、建築物・住宅においてZEB\*・ZEH\*\*を達成した製品で、標準化された製品シリーズとして販売するものが対象です。また、省エネコミュニケーション分野は、エネルギー供給事業者等（ソリューション事業者等含む）が行う省エネ推進につながる情報提供活動やシステムが対象です。 \*ZEB化：ZEB Ready以上、\*\*ZEH化：Nearly ZEH以上

## 応募から表彰までの流れ



応募受付	受付期間	4月6日（火）～6月24日（木）	
1次審査	書類審査	6～7月	
2次審査	省エネ事例部門	小集団活動分野で応募の場合は、応募時に発表審査かビデオ審査のどちらかを選択	
	発表審査	西日本：9月8日（水） 中日本：9月9日（木） 東日本：9月14日（火）、15日（水）	大阪 / ドーンセンター 名古屋 / 名古屋市公会堂 東京 / 月島社会教育会館
	ビデオ審査	省エネ事例部門 小集団活動分野でビデオ審査を選択した応募者 9月	
	現地確認	発表審査・ビデオ審査にて、確認が必要とされた一部の案件について現地確認を実施 10月～11月	
3次審査	審査委員会	11月中旬	
表彰式		2022年1月26日（水）	

## 表彰種別と表彰数（予定）

部門	経済産業大臣賞	資源エネルギー庁長官賞	中小企業庁長官賞	省エネルギーセンター会長賞	審査委員会特別賞
省エネ事例	5件以内	7件以内	1件程度	10～15件程度	2件程度
製品・ビジネスモデル	6件以内	7件以内	1件程度	10～15件程度	2件程度

## 応募要領等 入手先

応募要領等 各種様式は、一般財団法人省エネルギーセンターのホームページよりダウンロードして下さい。 <https://www.eccj.or.jp/bigaward/start21/index.html>



## 問い合わせ および 応募申請書類提出先

〒108-0023  
東京都港区芝浦二丁目11番5号 五十嵐ビルディング  
一般財団法人 省エネルギーセンター 省エネ大賞事務局  
Tel : 03-5439-9773 Fax : 03-5439-9777 E-mail : [taisho@eccj.or.jp](mailto:taisho@eccj.or.jp)

## 省エネ大賞の歴史

「省エネ事例部門」は、1975年（昭和50年）に国の事業として始まった「省エネルギー実施優秀事例表彰」に端を発し40年以上の歴史を有します。一方「製品・ビジネスモデル部門」は、事例と同様に国の事業として1990年（平成2年）から「省エネルギー機器・システム表彰」としてスタートし、2009年（平成21年）には事例表彰と合体し新しく「省エネ大賞」として一本化されました。2011年（平成23年）からは、省エネセンター主催事業としての表彰制度（省エネ大賞）となり、本年度（2021年度）で11回目となります。経済産業省の後援をいただいている本表彰制度は、わが国の現場における省エネ活動の活性化や省エネルギー意識の浸透、更には優れた省エネ型製品の開発や普及によるわが国全体としてのエネルギーの有効利用や効率の向上に大きく貢献しております。

年度	1975	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
事例回数	1回	16回	17回	18回	19回	20回	21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回	31回	32回	33回	34回	35回		36回	37回	38回	39回	40回	41回	42回	43回	44回	45回	45回
製品回数		1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	19回	20回		21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回	30回
省エネ事例		「省エネルギー実施優秀事例表彰」																			「省エネ大賞」 「中小企業庁長官賞」創設		「省エネ大賞」 省エネ事例部門/ 製品・ビジネスモデル 部門										
製品等		「21世紀型省エネルギー 機器・システム表彰」 (省エネルギーバンガード21)					「21世紀型省エ ネルギー機器・ システム表彰」 (省エネ大賞)					「省エネ大賞」 (省エネルギー機器・システム表彰)																					
主催者		経済産業省の補助事業等														経済産業省の 委託事業				省エネルギーセンターの 自主事業													



下) 毎年 ENEX「地球環境とエネルギーの調和展」に併せて「省エネ大賞 表彰式」を開催  
(写真は2020年1月29日に開催した2019年度表彰式)  
2020年度の表彰式はコロナ禍により中止

上) 発表審査を、東京・名古屋・大阪で実施  
(写真は2020年9月10日に開催した中日本地区  
発表大会)



## 一般財団法人省エネルギーセンター概要

1. 法人格 : 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第3条
2. 代表者 : 会長 藤 洋作
3. 設立 : 昭和53年（1978年）10月16日
4. 賛助会員 : 約2,100事業所（電力、ガス、鉄鋼、石油、化学、紙パ等）
5. 設立目的 : 産業、民生、運輸部門の省エネルギー対策の中核的推進機関
6. 主な事業
  - 1) 包括的な省エネに向けた活動への支援
    - ・「エネルギー利用最適化診断」等を通じた総合的な省エネ支援
    - ・工場等のエネルギー使用動向に係る調査・分析
    - ・省エネ・CO2削減技術の高度化等支援
  - 2) 情報発信
    - ・「省エネ大賞」表彰
    - ・展示会「ENEX」（地球環境とエネルギーの調和展）開催
    - ・月刊「省エネルギー」誌発刊
    - ・技術専門書等書籍、コンテンツ等提供
  - 3) 支援サービス
    - ・包括的な省エネへの支援サービスの提供
    - ・人材育成のための講座等による支援
    - ・資格認定制度の実施
  - 4) 国際協力
    - ・海外における包括的な省エネに向けた活動の支援
    - ・ビジネス国際交流の支援
    - ・国際規格 ISO50001 審査員評価登録機関の制度運営
  - 5) 国家資格エネルギー管理士試験等の実施
    - ・省エネ法に基づく「エネルギー管理士」国家試験・研修、エネルギー管理講習の実施
7. 所在地

本 部 : 東京都港区芝浦二丁目11番5号 五十嵐ビルディング4階、5階  
支 部 : 札幌市、仙台市、名古屋市、富山市、大阪市、広島市、高松市、福岡市

以上

## 2020年度 受賞者一覧 (56件、99者)

### 1. 省エネ事例部門 (27件、48者)

#### (1) 経済産業大臣賞 (4件、10者)

種別	受賞者名	テーマ名
CGO・企業等分野	理研ビタミン株式会社 草加工場	食品工場における品質と省エネの両立に向けた聖域なき省エネ改革
産業分野	マツダ株式会社	自動車塗装におけるCO2とVOCの同時削減を可能としたVOC回収技術
業務分野	清水建設株式会社	省エネを推進する放射空調を導入したテナントオフィスのプロトタイプづくり
共同実施分野	赤坂インターシティマネジメント株式会社/ 日鉄興和不動産株式会社/ 株式会社日本設計/ 株式会社大林組/ 高砂熱学工業株式会社/ アズビル株式会社ビルシステムカンパニー/ 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社	赤坂インターシティAIRにおけるスマートウェルネスオフィスと省エネの取り組み

#### (2) 資源エネルギー庁長官賞 (6件、8者)

種別	受賞者名	テーマ名
CGO・企業等分野	パナソニック株式会社 アプライアンス社 キッチン空間事業部 加東工場	一貫生産工場における工場トップを中心とした徹底した省エネ対策の実施
産業分野	株式会社デンソー 大安製作所	高精度樹脂成形部品の製造工程最適化による省エネルギー活動
業務分野	前田建設工業株式会社	自然エネルギーを最大限に活用した中規模オフィスのZEB化
支援・サービス分野	株式会社小松電業所/ 株式会社エスジー/ 一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター	赤外線加熱による粉体塗装乾燥の省エネ革新
節電分野	生駒市水道事業	従来の水道事業の枠組みを超えて実現した先進的省エネ取り組み
小集団活動分野	株式会社ジェイテクト	CO2ゼロチャレンジへの取り組み

#### (3) 中小企業庁長官賞 (1件、1者)

受賞者名	テーマ名
中部リサイクル株式会社 本社工場	意識改革による省エネルギーの推進

#### (4) 省エネルギーセンター会長賞 (14件、27者)

受賞者名	テーマ名
穴吹興産株式会社/ ダイキン工業株式会社/ ダイキンHVACソリューション中四国株式会社	省エネ診断を起点に実現した既築テナントビルの普及型ZEB
株式会社関電エネルギーソリューション/ 関西電力株式会社/ 株式会社日建設計/ 株式会社大気社/ 新菱冷熱工業株式会社	大阪中之島における河川水熱と温度成層型水蓄熱槽を用いた高効率地域冷暖房
JFEスチール株式会社	データサイエンスを活用したエネルギー需給ガイダンスの開発
社会福祉法人 白百合会 特別養護老人ホーム 恩方ホーム/ ダイキン工業株式会社	老人福祉施設における運用改善による省エネ実践
株式会社SUBARU 群馬製作所/ 日本ファンリテイ・ソリューション株式会社	自動車塗装工程への排熱回収システム導入を中心とした省エネの取り組み
株式会社 セブン-イレブン・ジャパン/ 日本デリカフーズ協同組合	サプライチェーン全体で取り組む環境マネジメントシステム活用による省エネ推進
大成建設株式会社	民間研究施設のリニューアルで実現したZEB化
中部電力ミライズ株式会社 静岡営業本部/ スズキ株式会社 相良工場/ メトロ電気工業株式会社	CO2フリーに向けた低圧鋳造工程の実現による省エネルギーの取り組み
株式会社デンソー 本社工場	水冷ヒートポンプ有効活用による純水加温蒸気量1/2への挑戦
トーヨーケム株式会社 川越製造所	提案型省エネ活動と生産現場連携による燃料費削減・手法展開
トヨタ自動車株式会社 三好工場/ 中部電力ミライズ株式会社/ 関西オートメ機器株式会社	革新的洗浄液再生システムによる省エネルギーの取り組み
パナソニックSPT株式会社	創意工夫を加えた高効率設備導入等による『省エネモデル工場』への挑戦
広島ガス株式会社 生産事業部 廿日市工場	一般廃棄物処理施設からの未利用熱を活用した都市ガス工場の省エネ取り組み
マツダ株式会社	成果の見える化による事務所ビル空調の省エネ活動推進

#### (5) 審査委員会特別賞 (2件、2者)

受賞者名	テーマ名
大成建設株式会社	建設作業所における仮設事務所の省エネ化の展開
ファインネクス株式会社	電子部品製造工場における全員参加の省エネ活動

## 2. 製品・ビジネスモデル部門 (29件、51者)

### (1) 経済産業大臣賞 (4件、4者)

種別	受賞者名	テーマ名
業務分野	東芝キヤリア株式会社	ビル用マルチ空調システム「スーパーマルチ」シリーズ
家庭分野	シャープ株式会社	空気清浄機搭載家庭用エアコン「Airest」
輸送分野	日野自動車株式会社	日野プロフィア ハイブリッド
建築分野	パナソニック株式会社	真空断熱ガラス「Glavenir」

### (2) 資源エネルギー庁長官賞 (5件、10者)

種別	受賞者名	テーマ名
業務分野	東邦ガス株式会社/ アイシン精機株式会社/ パナソニック株式会社/ ヤンマーエネルギーシステム株式会社/ 東京ガス株式会社/ 大阪ガス株式会社	超高効率ガスエンジンヒートポンプ「GHP XAIR(エグゼア)Ⅲ」
家庭分野	三菱電機株式会社	家庭用三菱エコキュート P37,P46シリーズ
輸送分野	住友ゴム工業株式会社	DUNLOPのフラッグシップ低燃費タイヤ「エナセーブ NEXTⅢ」
建築分野	ホクシンハウス株式会社	蓄熱シート一体型屋根パネルを用いた6面輻射冷暖房型住宅
節電分野	三菱重工サーマルシステムズ株式会社	“e-3Dスクロール”圧縮機を搭載した高効率ヒートポンプチラー「MSV2」

### (3) 中小企業庁長官賞 (1件、1者)

受賞者名	テーマ名
大晃機械工業株式会社	公共用水処理省エネ型ロータリブロー「TBS/RSH」シリーズ

### (4) 省エネルギーセンター会長賞 (17件、34者)

受賞者名	テーマ名
アイキュージャパン株式会社/ プロロジス	高天井用センサー付きLEDベースライト一括制御システム
アイリスオーヤマ株式会社	照明を活用した双方向通信により新しい省エネを実現するLiCONEXシステム
大阪ガスマーケティング株式会社/ 大阪ガス株式会社/ アイシン精機株式会社/ 株式会社ノーリツ/ リンナイ株式会社/ バーバス株式会社/ 京セラ株式会社	発電効率・耐久性を向上した家庭用固体酸化物形燃料電池「エネファーム type S」
オルガノ株式会社	冷却水処理剤『オルブレイドシリーズ』による省エネソリューション
関西電力株式会社/ 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ	AIとナッジ理論に基づくエネマネサービスエナッジ2.0
ダイキン工業株式会社	エネルギー回収装置付き追加換気機器
ダイキンエアテック株式会社/ ダイキン工業株式会社/ エアズアサービス株式会社	省エネで快適な空調環境を提供するプロダクト アズ ア サービス事業
大東建託株式会社	CLTを用いた高省エネ木造中層集合住宅
トヨタ自動車株式会社/ 三菱重工冷熱株式会社/ 株式会社エコ・パワー/ 株式会社ユカリラ	全空気式床ふく射冷暖システムを中心とした省エネ提案活動
トレックス・セミコンダクター株式会社	超低消費・小型降圧DCDCコンバータ「XC9276シリーズ」
パナソニック株式会社 空調冷熱ソリューションズ事業部	IoT活用で「蓄熱」と「レジリエンス」対応可能なエコキュート
フクシマガリレイ株式会社	アイルランドショーケース単相100V仕様 幅1800mm スーパーワイドレンジタイプ
株式会社 富士通ゼネラル	吹き出し制御技術を搭載した家庭用一方向天井エアコン「ノクリア」HMシリーズ
三浦工業株式会社/ 東京ガス株式会社/ 大阪ガス株式会社/ 東邦ガス株式会社	蒸気の安定供給に貢献できる省エネ型燃料切替ボイラGC-2000AS
三井ホーム株式会社/ 株式会社デンソーエアークール	全館空調システム「スマートブリーズ・エース」
三菱電機株式会社	全熱交換形換気機器「業務用ロスナイ」
三菱電機ホーム機器株式会社	二凝縮回路搭載インバーター除湿機 MJ-PV240RX

### (5) 審査委員会特別賞 (2件、2者)

受賞者名	テーマ名
富士通株式会社	FUJITSU Supercomputer PRIMEHPC FX1000
株式会社守谷商会	再生可能エネルギー・地中熱・熱源装置「地下水循環型地中採放熱システム」

※省エネ大賞に関する情報は、以下のサイトよりご覧いただけます。

<https://www.eccj.or.jp/bigaward/item.html>

